清水町地域おこし協力隊活動状況報告書

清水 町長殿

隊員氏名　　長谷川　海

次のとおり活動したことを報告します。

活動報告 2026 年 10 月
1. 実施した活動の概要
1_清水高校 魅力発信プロジェクト ・ 取材巡回の実施（町内事業者への生徒取材） ・ 取材の振り返り・今後のスケジュール決め（授業） ・ 動画制作・SNS 投稿文づくりの授業対応 ・ 授業内容に関する打ち合わせ ・ プロジェクト説明動画・投稿用動画の制作 2_地域連携・まちづくり ・ チャレンジショップ「宿借商店」の拠点づくり作業 ・ ナンモナンモ in 清水町（11/10）の準備・打合せ ・ 北海道中小企業家同友会 清水地区会 10 月例会 登壇 ・ とかち財団主催「開墾」カンファレンス 参加 ・ 地域イベント「道東 fun」での清水町 PR（パンフレット配布） ・ 町内事業者との打合せ 3_ソルプレーサ連携 ・ 東京からのスポンサー来訪時のアテンド（10/15〜18） 4_その他 ・ 定例打合せ（毎週） ・ デザイン回りや、サイト作成、BPR 事業
２．活動の成果
清水高校 魅力発信プロジェクト 生徒による町内事業者への取材を実施し、取材先の皆さまにご協力いただきました。役場と今後のスケジュールを調整し、12 月 7 日の成果発表に向けて、動画制作・SNS 投稿文・Google マイマップ登録の 3 つを 11 月末までに進める方針が決まりました。あわせて、プロジェクトの説明動画と投稿用の動画制作にも着手しました。 地域連携・まちづくり 地域の拠点となるチャレンジショップ「宿借商店」の作業を毎週進めました。同友会清水地区会の例会では宿借商店をテーマに協力隊としての活動を紹介し、町内の事業者の方々とつながるきっかけになりました。また、とかち財団主催の「開墾」カンファレンスに参加し、十勝の地域プレイヤーとの関係づくりを進めました。「道東 fun」では清水町のパンフレットを配布し、町外の方へ清水町を紹介しました。11 月 10 日に開催する「ナンモナンモ in 清水町」の準備も進めました。 ソルプレーサ連携 東京から来訪したスポンサーの方々を 3 日間アテンドし、十勝・清水町の魅力を直接伝える機会をつくりました。

３．活動の課題や改善点等
高校の授業と取材、イベントへの出店や登壇、スポンサー対応が重なり、作業時間の確保が課題となりました。生徒が取材した内容を発信する前に、取材先の方々へ内容を確認していただく必要があるため、余裕をもったスケジュールで進めていきます。
４．翌月の活動予定
・清水高校 魅力発信プロジェクト（動画制作・SNS 投稿・マイマップ登録、集合写真撮影） ・ナンモナンモ in 清水町 開催（11/10） ・宿借商店の拠点づくり 継続対応 ・12/7 成果発表に向けた準備
５．特記事項（要望や意見等）
特にございません。